



小学生が大野の魅力を発信

ふるさと愛あふれる三つの活動を紹介します

図 教育総務課（64・4827）

ふるさと学び特別賞

ふるさとへの誇りと愛着を育む教育活動が評価され、次の2校が県から表彰されました。

ふるさと福井CMコンテスト

市内の小中学校では、身近な地域の自然や伝統、文化、歴史などをテーマに探究活動を行っています。今回、4校がCMを制作し、県主催のコンテストに応募しました。ふる

さとの魅力が30秒にたくさん詰まっています。ぜひ見てください。



▲詳しくはこちら



優秀賞 和泉小学校

和泉 with ME !!

～私たちが和泉を盛り上げる～

- ①WITH ME 学習(地域に出向く体験学習)
- ②和泉の名人探し
- ③地域行事への参加
- ④和泉地区合同体育大会



和泉の名人探し

奨励賞 上庄小学校

上庄SDGsプロジェクト

～地球を守る小さなヒーロー

ミミズごみコンポストの活動を通して～

- ①ミミズごみコンポストの活用
- ②コンポストから作られる肥料で野菜作り
- ③トートバックの販売
- ④大野市小学校連合音楽会でMMZの歌発表



トートバックの販売



▲詳しくはこちら

有終東小学校

大野満喫おでかけプラン

校区内にある店舗の「人」にスポットを当てて、その魅力を紹介します

This is our town Ono!

～これがわたしたちのまち大野～

児童の目線で大野市の見どころをたくさん紹介します

阪谷小学校

優秀賞

キラリ★「阪谷マイスター」編

自分たちの仲間が地域の達人「阪谷マイスター」になったことを紹介します

さかだにあおぞらバスツアーにしゅっぱつだ～！

児童が企画した観光バスツアーのコースを回り、校区内の名所を紹介します

下庄小学校

下庄小校区の自慢を発信しよう①

創立150周年の下庄小学校の校区の良さや魅力をたくさん紹介します

下庄校小区の自慢を発信しよう②

校区の歴史や中野清水を紹介します

富田小学校

花桃の魅力

地域の人に教えてもらった知識をもとに、校区内の魅力を紹介します

いざ、越美北線で勝原へ！

越美北線と勝原駅の花桃の両方の魅力を詰め込んで紹介します



阪谷小学校



ふるさと
星の故郷を結ぶひと・もの・れきし
『阪谷マイ☆スター』

児童が地区の住民に扮した演劇を交えて、地区の魅力や星空を守る活動を紹介しました

和泉小学校



昇龍太鼓LIVE ～和泉から福井県へ～

児童が考えた楽曲や演出で和泉地区の伝統芸能昇龍太鼓を披露しました

●ふくいふるさと教育フェスタ
2月1日に福井市のAOS SA
で、次の2校が地域の魅力をテーマ
に発表を行いました。

育てよう 大野っ子！～大野市学力調査から見た 大野っ子の姿～

● 調査の目的

問 教育総務課 (☎64・4827)

市教育委員会では、「確かな学力を育む学校づくり」の推進に向けて、独自の学力調査を実施しています。児童一人一人の学力を確かめ、分析したデータに基づいて各校が授業方法の工夫や個に応じた指導をすることで、学力の向上を図っています。

また、調査結果を数年にわたり比較していくことで、子どもたちの成長や課題、学力の傾向を把握し、今後の指導に生かしています。

● 調査の内容

※小学5年生は、県が学力調査を行っています

実施日	学年	教科
令和6年 12月3、4日	小学1～3年生	国語、算数
	小学4、6年生	国語、社会、算数、理科

● 調査から見た良好な点と今後の課題

教科	良好	課題
国語	- 漢字の読み、言葉の使い方の理解 - 物語の内容の読み取り - 自分の思いや考えを書くこと	- 説明文の内容を捉え、要約すること - 文量や段落など条件に合った文章を書くこと
社会	4年生：都道府県の名称と位置、節水についての理解 6年生：戦国の世の中での理解、江戸幕府についての資料の読み取り	- 都道府県の様子、自然災害、伝統や文化を地図や資料から読み取ること - 日本国憲法、三権分立の理解 - 各時代の主な人物の政治、建造物、文化をつなげて理解すること
算数	- 基本的な計算やそれを用いた文章問題 - 小数や分数、概数の計算	- 問題で示された考え方を参考に計算を工夫、説明すること - 身近な問題を解決するために分数、小数、かけ算、割り算などを用いること - 単位を変換して比べること
理科	- 基本的な知識や思考を問う問題 4年生：動物、体積と力、雨水の行方と地面の様子 6年生：植物のつくりと働き	- 太陽と月の位置関係と月の形や見える方角・時間帯を関連付けて考えること - 学習した用語や考え方をういて、自分の考えを文章で説明すること

イトヨの里市民講座2025

私たちの手で身近な自然を守るため、外来生物の現状や課題について学びましょう。

日時 3月15日(土)午後1時30分～3時30分(午後1時受け付け開始)

場所 本願清水イトヨの里

テーマ 生物多様性における外来生物の現状と最新情報

講師 滋賀県立琵琶湖博物館特別研究員 理学博士 中井克樹さん

対象 市民

定員 50人(先着)

受講料 無料

申込方法 住所、氏名、電話番号を添えて電話かファクス、専用フォームから申し込む

申込締切 3月12日(火)

問 本願清水イトヨの里
(☎FAX65・5104)



▲申し込みはこちら

移住者交流イベント 移住縁日 in 横町スタジオ

2児の母親であり、ふくい移住サポーターとしても活動している安井梨菜さんが、本市に移住した人やその家族などと楽しく交流するイベントを開催します。横町編集部との合同企画で親子連れも楽しめる内容です。ぜひ気軽に参加してください。

日時 3月16日(日)午前10時～正午

場所 関西大学横町スタジオ(日吉町1-7)

内容 ・移住者同士が楽しく交流できる縁日

・本市の暮らしに関する相談会

対象 市外から転入した人やその家族、U・イーターナー者

参加料 無料

申込方法 専用フォームから申し込む

申込締切 3月14日(金)

問 地域文化課
(☎64・4834)



▲申し込みはこちら

ふくい移住サポーターって？

県の委嘱を受けて、移住した人や移住を検討する人を支援しています。



安井梨菜さん

ヒマラヤの名峰に登頂！ 脇本浩嗣さん講演会

昨年10月に、ヒマラヤ山脈の一つ「アマダブラム」に登頂した脇本浩嗣さんの講演会を開催します。

脇本さんは環境保全活動団体「荒島愛山会」の会長を務めるほか、環境省自然公園指導員や荒島岳登山ガイドとしても活躍しています。

「エベレストをできるだけ近くで見た」という夢に挑戦し続ける脇本さんが、貴重な現地の映像とともに、登頂の軌跡を語ります。

日時 3月16日(日)午後1時30分～3時(午後1時受け付け開始)

場所 道の駅「越前おおの荒島の郷」

定員 40人(先着)

参加料 500円(コーヒーとバームクーヘン付き)

申込方法 電話か道の駅「越前おおの荒島の郷」の窓口で申し込む

申込締切 3月10日(月)

問 道の駅「越前おおの荒島の郷」
(☎64・4500)



水のがっこうで遊ぼう第3弾 出張！駄菓子屋さん

駄菓子屋さんでおなじみの「ひもくじ」が水のがっこうにやってきました。懐かしいひもくじのワクワク感を味わって、駄菓子の詰め合わせをゲットできるチャンス。ハズレくじなしです。

さらに、水の不思議を体験できる実験ブースも用意しています。普段使っている水について詳しく知ることができます。家族で楽しめるイベントです。ぜひ遊びに来てください。

日時 3月22日(土)、23日(日)午前9時～午後5時

場所 越前おおの水のがっこう

参加料 無料

問 環境・水循環課
(☎64・4828)





大人気企画！

COCONOアートプレイス企画展「自己と表現と^{はかな}儚き記憶と」関連ワークショップ 小さな日本画を描こう！！

☎ COCONOアートプレイス (☎64・4848)

越前和紙に岩絵の具を使って、日本画を描いてみましょう。人気企画のため募集枠を増やしました。気軽に参加してください。

日時 3月9日(土)午後2時～4時

場所 COCONOアートプレイス

講師 岩堀葉さん

定員 8人(先着)

参加料 3500円

申込方法 電話で申し込む



COCONOアートプレイス 開館7周年記念イベント

COCONOアートプレイスの開館7周年を記念し、歌や踊りなどみんなで楽しめるイベントを開催します。おいしいカレーの店やパンの販売もあります。

当日にパフォーマンス(大道芸やアコースティックライブ、お笑いライブなど)をしたい出演者も募集しています。気軽に参加してください。

日時 3月20日(土)春分の日午前10時～午後3時

場所 COCONOアートプレイス、五番通り商店街

出演応募方法 電話で申し込む

出演応募締切 3月10日(日)



参加料無料

初心者向けスマートフォン教室



スマートフォンの基本的な使い方やアプリの利用方法などについて、専門家が丁寧に教える教室を開催します。



こんな人に
おすすめ

- ・スマートフォンが使えるか不安で、切り替えを迷っている人
- ・スマートフォンを使っているが、分からないことがある人
- ・スマートフォンを使ってインターネットやアプリ、LINEを利用したい人

内容

コース名	講座内容	開催日	申込締切
① はじめてコース	ボタン操作や画面の見方などの基本操作	3月14日(金)	3月11日(火)
② インターネット	検索方法や注意点	3月19日(水)	3月14日(金)
③ LINE(1)	初期設定や友達登録などの基本操作	3月21日(金)	3月18日(火)
④ アプリ	アプリの探し方や使い方などの基本操作	3月24日(月)	3月19日(水)
⑤ LINE(2)	スタンプの追加や写真を共有する方法	3月25日(火)	3月19日(水)

※1コースから申し込みができます

※スマートフォンを持っていない人には、無料で貸し出します

時間 各日午後1時～2時(午後0時30分受け付け開始)

場所 結とぴあ

定員 各コース15人(先着)

申込方法 電話か専用フォームから申し込む

☎ 総務課 (☎64・4820)



▲申し込みはこちら



イベント・催し



認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話しませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど何でも相談できるよろず相談を実施します。専門職のスタッフがいますので、気軽にお立ち寄りください。

☎ 健康長寿課 (65・5046)

◆心むすびカフェ

日時 3月13日(木)午後0時30分～3時

場所 ショッピングモールVio

内容 さあ春だ！脳も体もリフレッシュ！

☎ 健康長寿課 (65・5046)

◆結のカフェ

日時 3月16日(土)午前9時30分～正午

場所 大野きらめき(天神町3-21)

内容 お手軽キーバイキング

講師 松田えりさん

定員 20人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込締切 3月14日(金)

☎ 県民せいきょう大野きらめき (66・1211)

◆オレンジカフェ

日時 3月21日(金)午後1時～3時

場所 和が家(中居52-6-8)

※送迎可、☎ 69・1108に連絡してください

内容 認知症予防に楽しく脳トレ

参加料 100円

☎ 和が家 (69・1108)

◆やわらぎカフェ

日時 3月23日(土)午後1時30分～3時

45分

場所 大野和光園

内容 令和6年度を振り返りましょう

講師 大野和光園職員

参加料 100円

☎ 大野和光園 (66・6660)

お知らせ



ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 3月20日(木)春分の日、23日(土)午前

8時30分～正午、午後1時～4時30分

※ごみの分別と減量、ごみステーションの利用にご協力ください

場所 ビュークリーンおくえつ

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (66・6660)

温浴施設3館共通回数券が使用できなくなります

市内温浴施設3館(つらら館、あつ宝んど、平成の湯)で共通使用できる「3館共通回数券」の販売を、2月末で終了しました。すでに購入した回数券の使用期限は令和8年3月31日(木)までです。

期限内に使用してください。

☎ 観光交流課 (64・4817)

越前おおの水のがっこうの開館日を変更します

4月1日(木)から毎週(土)を休館日とします(☎が祝日の場合は開館し、翌(日)が休館日)。

開館時間 午前9時～午後5時

☎ 環境・水循環課 (64・4828)

武家屋敷2館の開館日を変更します

武家屋敷旧内山家と武家屋敷旧田村家では、4月1日(木)から毎週(土)を休館日とします(☎が祝日の場合は開館し、翌(日)が休館日)。

開館時間 午前9時～午後4時(☎・祝日は午前9時～午後5時)

☎ 観光交流課 (64・4817)

生活に不安を抱えている人の相談窓口

「家計のやりくりに困っている」「仕事が見つかからない」など、生活のことで悩みや不安がある人は、一人で抱え込まずに相談してください。

日時 平日の午前8時30分～午後5時

場所 市自立相談支援センター「ふらっ

と」(天神町3-24)

広告

広告

相談料 無料

問 相談者専用フリーダイヤル

(0120・932・763)

電子メール flat@oonofukushikai.jp

「ふくい親ごころサポート」開設

県では、若者の恋愛や結婚に関する親への啓発サイト「ふくい親ごころサポート」を開設しました。

内容 ・結婚や恋愛に関するさまざまな統計情報

・心理学に基づく結婚に関する子どもとの適切な関わり方

・専門スタッフによる個別相談

問 こども支援課

(64・5140)



▲ふくい親ごころサポート

児童手当制度改正の手続きは3月末まで

手続きが必要な人 ・所得制限を超えているため、児童手当を支給されていない

・高校生年代の子どものみを養育している
・児童手当が支給されており、大学生年代の子どもを含めて3人以上の兄弟を養育している

・高校生年代の子どもを養育していて、子どもの住民票が他市にある

申込方法 こども支援課(結とぴあ1階

①番窓口)で受け付け

申込期限 3月31日

その他 ・令和7年3月31日までに受け付けた分は、令和6年10月にさかのぼって支給します

・申請が令和7年4月以降になった場合は、令和6年度分は支給できません

問 こども支援課

(64・5140)



▲詳しくはこちら

教室・講座

子ども読書活動 推進事業講座「知識の海へ、こぎだそう」

日時 3月9日(木)午前10時～11時30分

場所 図書館

内容 科学の絵本や読み物について

講師 東京子ども図書館職員 護得久

えみ子さん

対象 図書館員、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、読み聞かせボランティア

定員 60人(先着)

受講料 無料

申込方法 電話か図書館窓口、専用

フォームから申し込む

問 図書館

(65・5500)



▲申し込みはこちら

市営住宅などの入居者募集中

募集物件		募集戸数	選定方法	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け 賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山 (牛ヶ原)	20戸(1DK) 2戸(2DK)	先着	随時	光明寺福祉会 (☎65・7132)
	コーポめいりん (明倫町)	2戸(1DK)			
市営住宅	中挾団地 (中挾3丁目)	1階1戸(3DK)(9月入居) 3階1戸(3DK) 3階1戸(2DK)	選考会	3月3日(月)～ 11日(火)	交通住宅まち づくり課 (☎64・4815)
特定優良 賃貸住宅	東二番町家住宅 (元町)	4戸(2LDK)	先着	随時	
	西二番町家住宅 (明倫町)	2戸(2LDK)			

※家賃は収入に応じて変動します

※それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

募集



広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(64・4825)

広告

おおの子育てつうしん



ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールV i oで、定休日を除く毎日開いています。(午前10～午後6)

【定休日】5日☎…V i o定休日

31日☎…ちっく・たっく休業(年度末事務作業のため) ☎ 66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

♪ママリフレッシュ講座～ツボを知ってリフレッシュ！

※要予約・限定8組

日時：3日☎午前10：30～11：30

講師：アロマセラピスト 辻小百合さん

持ち物：タオル、水(デトックス効果のため)

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談

※要予約。母子手帳を持参してください

日時：11日☎午前10～11：30

講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん

※今月のお話「アロマで一息 ハンドメイド」

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。平日のほか毎月2回土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)

※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)

☎ 65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぽぽ広場)

対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週☎～☎午前9～正午(ランチルームは午後0：30まで使用できます。昼食やおやつを持参してください) 午後1：30～4

1日☎・15日☎午前9～正午(ランチルームは午前11：30まで使用できます)

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

《主な行事》

【親子リトミック】6日☎午前11～11：30 講師：ピアノ講師 山本ちひろさん※要予約

【はさみでちょきちょき】10日☎ イースターの制作
①午前9～②午前10～③午前11～④午後2～(全4回、1時間ごとに7人程度)※要予約

【2カ月児ちゃん集まれ】13日☎午前9：15～10：15

【誕生会】17日☎午前11～11：30 対象：3月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者※要予約

【ママヨガ】18日☎午前11～11：30 講師：ヨガ講師 飛石めぐみさん※要予約

【5カ月児ちゃん集まれ】27日☎午前9：15～10：10

*行事がない日の毎週☎・☎は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ!」をご覧ください。予約はいりません

☆育児相談に専門職(保健師・管理栄養士・保育士など)が応じます

日時：毎週☎～☎午前9～午後4

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

相談方法：直接お話、電話、メール、Zoom

※相談には予約がおすすめです

予約方法：市公式LINEメニューから子育て相談を選択、または電話で申し込む



予約は市公式LINEから▶

子育て支援センターの行事予定表
“あそびにおいでよ!”は
市のホームページからも
見られます



保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約

日時：4日(木)午前9:30~11

場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約

○いとよミライエこども園 毎週月(金)午前10~11

いとよこ広場 今月はありません

○いなやまこども園 毎週(木)午前10~11

なないろ広場 17日(木)午前10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談

○いなほこども園 毎週月(金)午前10~11

なないろ広場 今月はありません

○大野幼稚園 毎週(木)午前9:30~11:30

きらきらClub 今月はありません

○開成こども園 毎週月(金)午前9:30~11

にこにこ広場 今月はありません

○上庄こども園 毎週(木)午前9:30~11

ころころ広場 6日(木)※ままごと遊びをしよう

○亀山こども園 毎週月(金)午前10~11

かめさん広場 今月はありません

○篠座こども園 毎週月(金)午前10~11

子育て広場 今月はありません

○誓念寺こども園 毎週月(金)午前9:30~11:30

なかよし広場 11日(木)午前9:30~11:30

○誓念寺中野こども園 毎週(木)午前9:30~11

なかよし広場 未就園児専用の部屋を作りました。月~金の午前9~11まで毎日利用できます。予約はいりません

※祝日・休日の場合を除く。詳細は、各園に問い合わせてください

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 1日(土)、8日(土)、15日(土)午前9:30~11:30※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

問 こども支援課(☎64・5533) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎090・9766・0372)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談と療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時：随時開催 午前9~午後5

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)

月1回：希望する人はご連絡ください

問 児童デイサービスセンター(結とびあ内 ☎65・8535)



▲詳しくはこちら



▲相談の申し込みはこちら



おおの天空パーク
OSORA
おそら

おおの天空パークOSORA 開催イベント

おおの天空パークOSORAでは、親子で楽しめるイベントを毎月開催しています。詳しくは公式Instagramを見てください。

【定休日】毎週月(月が祝日および休日の場合は開館)

3月 イースターイベント

問 おおの天空パークOSORA(☎64・5109)



▲詳しくはこちら



守りたい

未来があるから

火の用心

消防予防課
(☎64・4899)

本願清水イトヨの里で 文化財防火訓練を実施しました

1月26日の文化財防火デーに先立ち、1月23日に本願清水イトヨの里で防火訓練を行いました。関係機関や団体などが初期消火や避難誘導、文化財に見立てたイトヨ関連資料の非常持ち出し訓練を行い、文化財に対する防火意識の向上を図りました。



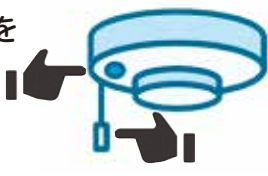
図 消防警防課 (☎64・4898)

3月20日(木)～26日(水)は
春季火災予防運動週間

春は空気が乾燥し、強風の日が多いため、火災が発生しやすい季節です。また、寒さが残り、暖房器具を使う日が続きます。火の取り扱いには十分に注意してください。

点検の方法

- ①住宅用火災警報器本体のひもを引っ張るかボタンを押す



- ②警報音が正常に鳴るか確認する

※警報音が鳴らない場合や火災警報以外の警報がなった場合は、電池切れや機器本体の故障が考えられますので、機器本体の交換を行ってください



★住宅用火災警報器の寿命は10年が目安です。定期的に交換しましょう

- ・住宅用火災警報器は、市内の電気工事店や家電量販店、ホームセンターで取り扱っています
- ・設置や交換の依頼については、各店舗に問い合わせてください

いざというときに鳴りますか？
火災警報器の定期点検を
住宅用火災警報器は、火災を見つけたときに正しく作動しなければ取り付けた意味がありません。
いざというときに適切に作動するように、定期的に作動確認をしましょう。

動画で確認



住宅用火災警報器の点検方法について、東京消防庁が動画を作成しています。参考にしてください。



◀詳しくはこちら

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎64・4825)

広 告



ふるさと大野



物語



理科実験(大正10年撮影)

「大野郡立実業女学校」が「福井県大野高等女学校」に改称された頃の写真で、グループに分かれて理科の実験を行っている様子です。女学生たちは袴姿で細目の縞柄の制服を着ています。

(提供者: 小倉長良さん)



婦人会の「ふり」(昭和34年撮影)

毎年和泉地区の婦人会では、朝日小学校を会場として、手作りの品物を「ふり」という競りにかけて団体の活動資金を集めていました。中央の女性は机の上に乗って品物を競りにかけています。

(提供者: 新井千代子さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) 65・5590



みんなの図書館

図書館の新着図書一覧はこちら▶



一般図書



日本の肉じゃが 世界の肉じゃが

阿古真理／著
新星出版社

おふくろの味の代表格として、万人に愛されている「肉じゃが」を、生活史研究家が文献を徹底的に調べ、その歴史とおいしいレシピの変遷をたどります。世界で食されている肉じゃがも紹介しています。

児童図書



ザ・給食

岩崎書店

誰もが大好きな学校給食。その歴史や献立の栄養、給食ができるまでを写真やイラストを交えて解説しています。郷土料理や、その土地の特産品を使ったご当地給食、世界の給食なども紹介しています。



任侠梵鐘

今野敏／著
中央公論新社

義理人情に厚いヤクザの親分阿岐本雄蔵には、一風変わった経営再建の話が持ち込まれてきます。その度に子分の日村誠司は振り回され、大変な思いをしています。その阿岐本組のもとに、神社と寺から依頼がきました。さて、無事問題は解決できるのでしょうか。



おはなしはどこからきたの?

さくまゆみこ／文
保立葉菜／絵
BL出版

子どもたちに「おはなし」をせがまれたマンザンダバは、悲しいことに一つも浮かびません。そこで、「おはなし」を探す旅に出掛けます。村人や動物たちに聞いても、誰も知りません。無事に「おはなし」を見つけられるのでしょうか。

念願の北信越大会出場権を獲得

下庄MBS(ミニバスケットボールスポーツ少年団)

下庄MBSは下庄小学校などの男子児童が所属するバスケットボールのスポーツ少年団です。1月中旬に開かれた第56回全国ミニバスケットボール大会福井県予選で県内3位に輝き、北信越大会の出場を決めました。



熱い思いを胸に
最後の年を駆け抜ける

チームの発足は平成8年。現在は4～6年生の計13人が所属し、週3日の練習に汗を流しています。これまで多くのバスケット少年がこのチームでプレーし、過去には県大会で優勝したこともあります。

その下庄MBSが、令和7年3月をもって、市内の他の学童バスケットボールチーム有終インフィニティとの合併を予定しています。

子どもたちは下庄MBSの最後の年を悔いなく駆け抜けようと、お盆やクリスマス、お正月などもコートに足を運び、練習を積み重ねてきました。

進退が決まる試合

負ければ下庄MBSで臨む最後の大会となる状況で挑んだ第56回全国ミニバスケットボール大会福井県予選。応援席も手に汗握るなか、1点差で勝利をつかむなど白熱した試合を展開。見事3位に入賞し、チーム初となる北信越大会の出場権を獲得しました。

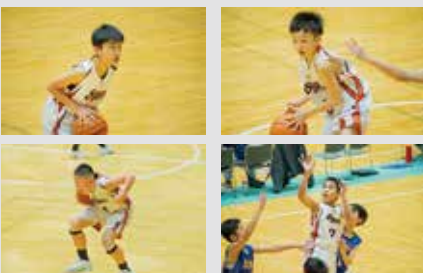
キャプテンの広沢孝征さんは、「メンバーの個性やプレースタイルがそれぞれ違うところ

がこのチームの強み。それを生かして一つでも上の順位を目指したい」と力を込めます。

集大成の舞台に向けて

「全選手が主役となり、結束力で勝つチームを目指して指導してきた。最後は子どもたちが『このチームでバスケットボールに打ち込めて良かった』と思ってくれたら心から嬉しい」と監督の清水悦朗さんは選手たちへの思いを語ります。

多くのバスケット少年が汗を流し、ボールを追いかけた下庄MBSの29年間。その集大成の舞台「第44回北信越ミニバスケットボール大会」は3月1日(土)、2日(日)に福井県営体育館で開催されます。皆さんの熱いエールをよろしくお願いします。



北信越大会出場を決めた試合での、気迫のこもったプレー

広 告

広 告



子どものために安心安全な野菜を

城地 翔さん つばさ
藤生

城地さんは会社員として働く傍ら、「あおはるファーム」という名前で、7年前から農薬や除草剤を使わない野菜作りをしています。この野菜作りを始めたのは、大切な子どもたちのため。「あおはる」という名前も長女の春瑠さんと、長男の葵さんから名付けました。

野菜作りを始めたきっかけは何ですか

7年ほど前、祖父母が畑を手放す話がありました。その頃に長女が生まれたこともあり、「自分の手で安心安全な野菜を作って、おいしい離乳食を食べさせてあげたい」と思い、畑を譲り受けて農業を始めました。

最初は農業の知識がほとんどなく、ハウレンソウだと思って離乳食に使った野菜が、実はコマツナだったということもありました。手探り状態のスタートでしたが、近所の皆さんがいろいろなことを教えてくれたり、友達が手伝いに来てくれたりと、多くの支えのおかげで野菜作りを続けることができています。

わが子のために始めた野菜作りも、今では子どもたちも手伝ってくれるようになり、自分で収穫した野菜を食べるときの嬉しそうな表情を見ると感慨深いです。

野菜作りを始めて良かったことを聞かせてください

新しいつながりが生まれたことです。道の駅「越前おおの荒島の郷」に出荷したり、市内で弁当を販売している「nishoku」に卸したり、富田小学校

の給食の食材に提供したりと、つながりの輪が広がっています。市内の飲食店「名水手打ちそば お清水・居酒屋OSHOU」では、私の育てた辛味ダイコンを目玉としたメニューを期間限定で提供していただいています。オーナーさんも「うちの看板メニューになってるよ!」と言ってくれ、心から嬉しく思います。

マルシェを開催していると聞きました

「あおはるファーム」の活動でつながった人々を中心に声を掛け、3年前から「あおはるマルシェ」というイベントを開催しています。大野市の農産物や食べ物、手作り雑貨などさまざまなものが集まるフリーマーケットで、昨年は17店舗の皆さんにお店いただきました。長女と長男も自分たちの名前が付いたイベントということで、喜んで手伝いをしてくれています。

子どもたちやお客さんの笑顔を楽しみに、今年も秋ごろに開催を予定しています。皆さんのご来場をお待ちしています!



AO HARU FARM

SNSで野菜作りの様子やイベントの情報を発信しています

広 告

広 告

広 告



1/25 素敵な愛称の名付け親と一緒にオープン祝う

全天候型の屋内型こどもの遊び場「おおの天空パークOSORA」がオープンし、完成記念式典を行いました。施設の愛称の名付け親となった、富田小学校1年生の黒川和花さんと、有終南小学校2年生の吉本心陽さんに感謝状が贈られると、2人ははにかんだ笑顔を見せていました。

遊具が一般開放されると、待ちわびた子どもたちは滑り台を滑ったり、大型ネット遊具の上で跳ねたり、休憩スペースで休んだり、新たな遊び場を堪能していました。



1/20 雪国の誇りを胸に全国の舞台で滑走

スキースキーの全国中学校大会に出場する陽明中学校3年生の歸山夏奈さんと同校2年生の村松徹郎さんが、大会への意気込みを伝えるに市役所を訪れました(同大会には開成中学校2年生の加藤悠月さんも出場)。

歸山さんは「今シーズンは北海道に遠征し、今まで以上に気合を入れて練習してきた。一つでも上の順位を目指して頑張りたい」と笑顔で語り、村松さんは「全国の舞台に行けることに感謝してスタートに立ちたい。積み上げてきた努力を信じて駆け抜けた」と力強く抱負を語りました。



1/27・31 ロボットを動かして楽しくプログラミング

市内でプログラミングクラブを運営する金原陽子さんと、夫の慎二さんを講師に招き、有終東小学校でプログラミングの体験授業が行われました。6年生の児童59人がタブレットを使い、ロボットを動かすプログラムの作成に挑戦しました。

子どもたちは「あれ？思った動きと違う」などと悩みながらも、グループで話し合いを重ね改善案を模索。思い通りにロボットが動かせたときには「やった！こつがつかめた」と嬉しそうな表情で達成感を味わっていました。



1/21・30 寄贈・寄付 ありがとうございます

【写真左上】 1月21日、株式会社芦見屋と大塚製薬株式会社から、イオン飲料「ボディメンテドリンク」192本が寄贈されました。寄贈されたドリンクは、「おおの天空パークOSORA」のオープニングイベントの参加者に配布しました。

【写真右下】 1月30日、ニチコン株式会社から、本市の地下水保全基金に100万円の寄付が寄せられました。同社からは平成12年度から毎年寄付を受けています。寄付金は、地下水の保全や大学などの調査・研究の事業に活用します。



2/3 オリジナルTシャツで 環境意識の向上を

上庄小学校5、6年生の児童37人が、地域おこし協力隊の三浦紋人さんと勝山市の縫製メーカー株式会社ラコム代表の織田研吾さんを講師に迎え、オリジナルTシャツを作成しました。これは、ミミズを使って生ごみを堆肥化するミミズごみコンポスト活動の一環です。児童たちはミミズがごみを食べているイラストを一枚一枚丁寧にプリントしていました。

Tシャツは来年度の上庄夏祭りで販売し、地域の環境意識の向上につなげるほか、売上げは来年度の活動資金として活用します。



1/28 協力体制がカギ 自主防災の模範に

春日野町内会自主防災会が、自治体消防発足75周年を記念した「日本防火・防災協会会長表彰」を受賞しました。小型ポンプの毎月点検や町内会の役員と連携した組織づくりなどの積極的な活動が評価され、今回の受賞につながりました。

会長の久保範晃さんは「毎月の消防ポンプ点検は12年間欠かさずに行っている。区内で協力しあって、負担にならない仕組みをつくることが大事」と、継続の秘訣を語ってくれました。



2/13 遠くブラジルの地で 若き大野人の挑戦

青年海外協力隊として2年間の活動を終えた山川雄平さんが、活動報告に市役所を訪れました。山川さんは令和5年1月から本年1月まで、ブラジルのマリリア市で日本語教師として活動しました。

山川さんは「現地の人たちが本当に温かく、いつも笑っていた2年間だった。この貴重な経験を生かして、これからは日本人とブラジル人の間に立って、良好な関係を築く手伝いをしていきたい」と、活動中の写真を手にしながら笑顔で今後の抱負を語りました。



1/28 チアダンスで全国制覇 まぶしい笑顔咲く

第24回全日本チアダンス選手権大会の高校生編成チアダンス部門で、福井商業高校チアリーダー部「JETS」が優勝を果たし、同チームに所属している廣瀬千古さんが、その喜びの報告に市役所を訪れました。JETSは関西予選を1位通過し、勢いそのままに3年ぶり10度目となる全国制覇に輝きました。

廣瀬さんは「朝練習の日は朝6時に家を出て、放課後は夜8時ごろまで部活動に打ち込みました。こうして一つの成果に結びついて嬉しいです」と満面の笑みで喜びを口にしました。

大迫傑選手が やってくる!



大迫傑さん

プロランナー・ナイキ所属

設立20周年を迎えた総合型地域スポーツクラブ「みんスポクラブ」が、日本を代表するトップランナーとして活躍する大迫傑さんを招いてトークショーを開催します。

世界トップ選手の体験談やランニングの技術、走ることの楽しさなどを交え、スポーツの大切さを伝えます。

日時 3月22日(土)午後2時～3時(午後1時受け付け開始)

場所 学びの里「めいりん」

定員 300人(先着)

参加料 500円

申込方法 専用フォームから申し込む

申込期間 3月1日(土)～14日(金)

その他 駐車場の混雑が予想されるため、自動車は乗り合わせて来場してください

問 みんスポクラブ(☎66・1990)



▲申し込みはこちら

中学校で本格的に陸上競技を始め、佐久長聖高校に進学。早稲田大学時代には箱根駅伝で2度の区間賞を獲得し、2013年モスクワ世界選手権の10000m日本代表に選ばれる。

大学卒業後は、日清食品グループやナイキ・オレゴン・プロジェクト(陸上競技チーム)の所属を経て、ナイキ所属のプロランナーとして活動中。2018年シカゴマラソンと2020年東京マラソンで当時の日本新記録を2度樹立し、東京2020オリンピックの男子マラソンでは6位入賞。ふくい桜マラソン2024、2025の大会プロデューサーも務める。

編集後記

28ページに掲載した下庄MBSの北信越大会の出場権が懸かった一戦を取材しました。まさに一進一退の攻防に、カメラを持つ手が震えました。

結果は1点差を制しての逆転勝利。試合終了のコート上や応援席には、ファインダー越しに眺めるのが惜しいほどの笑顔や歓喜の涙があふれていました。

取材現場の臨場感が鮮明に伝わる記事を書きたい。そんな広報活動の活力がもたらえた取材でした。

見事つかみ取った北信越大会での活躍も、心から応援しています。



市民のうごき

令和7年2月1日現在(前月比)

世帯数	1万1620世帯 (-11世帯)
人口	2万9744人 (-70人)
〈男〉	1万4225人 (-33人)
〈女〉	1万5519人 (-37人)

◆1月中の内訳

転入	33人	出生	7人
転出	49人	死亡	61人

「春よ来い 早く来い あるき始めたみいちゃん 赤い鼻緒のじよ じよはいて おんもに 出たいと待っている」この時季になると耳にする童謡だ。ようやく自転車に乗れるようになった子供のころ、早く自転車に乗りたくて、家の前の道をスコップで除雪しようとして家族に笑われたことがあった。「みいちゃん」と同じ気持ちであったのだらう▼三月の声を聞いてもなかなか穏やかな日和には恵まれない。だが、確実に陽射しは春のものになってくる。春分と冬至の日の、日照時間と太陽熱の強さを比較すると納得できる。日照時間で2時間半長くなり、太陽熱の強さも相当強くなってくる。朝晩の冷え込みは厳しくても、春の陽の明るさと暖かさに心も軽くなる▼冬寒く、夏暑い大野盆地だ。しかし、体感的だが、夏に経験したことのないような暑さを感じたり、寒の時期に以前のような厳しい寒さを感じたりしなくなったような気がする。また、春や秋の過ごしやすい季節が短くなったような気がする。これも地球温暖化の一環なのだろう▼「春」は季節を表す言葉だが、夢多き新たな世界を表したり、対立が融解する様を表したりする言葉でもある。難関を突破し「春」を掴んだ若者。「春」が訪れ、人生の同伴者を得た二人。いずれも祝福し励ましたくなる。「春よ、どうぞ世界の隅々まで訪れてくれないかい(D・E)」

